

科目名		経営情報学特別演習 (Practice in Management Information)					
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数
第5学年	経営情報学科	履修	2単位	必修	演習	前期	60時間
担当教員		【常勤】経営情報学科各教員					
学習到達目標							
科目の到達目標レベル		配属された研究室ごとに、卒業研究テーマに取り組む上で必要となる知識やスキルを習得する。 到達目標は次の通りである。 (1)関連研究や基盤技術等の調査に対して積極的・自主的に取り組むことができること (2)関連研究や基盤技術等の内容および自身の研究テーマとの関連を報告書にまとめることができること					
到達目標(評価項目)		優れた到達レベルの目安	良好な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
到達目標①		関連研究や基盤技術等の調査に対して積極的・自主的に取り組むことができる。 8割以上	関連研究や基盤技術等の調査に対して積極的・自主的に取り組むことができる。 7割以上	関連研究や基盤技術等の調査に対して積極的・自主的に取り組むことができる。 6割以上	関連研究や基盤技術等の調査に対して積極的・自主的に取り組むことができない。 6割未満		
到達目標②		関連研究や基盤技術等の内容および自身の研究テーマとの関連を報告書にまとめることができる。 8割以上	関連研究や基盤技術等の内容および自身の研究テーマとの関連を報告書にまとめることができる。 7割以上	関連研究や基盤技術等の内容および自身の研究テーマとの関連を報告書にまとめることができる。 6割以上	関連研究や基盤技術等の内容および自身の研究テーマとの関連を報告書にまとめることができない。 6割未満		
到達目標③							
学習・教育到達目標		(A)③	JABEE基準1(2)		(d)-(1)		
達成度評価(%)							
(1)関連研究や基盤技術等の調査に対して積極的・自主的に取り組むことができる。				(1)課題への取り組み	30%		
(2)関連研究や基盤技術等の内容および自身の研究テーマとの関連を報告書にまとめることができる。				(2)報告書の内容	70%		
評価方法		(1)課題への取り組み	(2)報告書		合計		
指標と評価割合							
総合評価割合		30	70		100		
知識の基本的な理解【知識・記憶、理解レベル】		○	○		/		
思考・推論・創造への適用力【適用、分析レベル】		○	○				
汎用的技能【 】			◎				
態度・志向性(人間力)【 】		○					
総合的な学習経験と創造的思考力【 】							

関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	経営情報研究ゼミ
教科書	
補助教材等	各教員が適宜指示する。また、学生自らが調査する。
学習上の留意点	
<p>卒業研究の補完的な科目であり、学生は各研究室に配属され、自身の研究課題の基礎となる知識を修得する。獲得した知識を卒業研究に反映させる。また、指導教員とのディスカッションを通して、研究課題の深い理解や新たな課題の発見を目指す。</p>	

授業の明細

具体的な行動達成目標

教員	研究テーマ
苗 馨允	<ol style="list-style-type: none"> 1. 経営情報システムへの応用 2. 企業分析における財務情報の応用
内田 保雄	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育支援システムの開発 2. オープンソース情報システムの研究
武藤 義彦	<ol style="list-style-type: none"> 1. ソーシャルブックマークのWebコンテンツの推薦 2. Webデータの要約による専門用語辞書の自動構築
松野 成悟	<ol style="list-style-type: none"> 1. 企業間関係における情報ネットワークの役割の分析 2. ISアウトソーシングに関する理論的・実証的研究
田川 晋也	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会計学研究における統計手法の利用 2. 会計事例研究 3. 環境会計
荒川 正幹	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人工知能 2. 統計的データ解析 3. パズルプログラミング
二木 映子	<ol style="list-style-type: none"> 1. E-Learningシステムの開発 2. データベースのデータ分析
挾間 雅義	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCMを用いた経営への応用 2. 最適化理論を用いた経営・数理への応用 3. 経営工学手法を用いた社会現象への応用
中岡 伊織	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感性工学 2. ソフトコンピューティング
根岸 加奈子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日系企業の国際的活動に関する研究 2. 日本市場における外資系多国籍企業の活動に関する研究 3. 特定の外国市場ないし地域に関する研究
岸川 善紀	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公的統計を用いた社会経済事象の分析 2. 品質管理手法を用いた品質改善 3. サプライチェーン・リスク・マネジメント
総授業時間数	60 時間